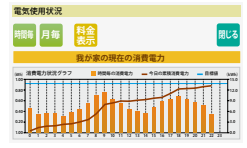


ブラウザ搭載で広がる利便性

住宅情報盤をネットワークに接続することで、サービス提供会社様が提供する専用サービスコンテンツを表示、利用が可能です。インターホンシステムで利用できるのパソコンなどを別途用意する必要はありません。全てのマンション居住者様にサービスを提供することが可能です。



※下記画面はイメージです。



電気使用料金表示

区分	2015年度	2016年度	区分	2015年度	2016年度
1a	3,027	3,235	7a	3,802	—
2a	3,128	3,412	8a	3,578	—
3a	3,381	3,235	9a	3,621	—
4a	4,024	4,951	10a	4,125	—
5a	4,802	—	11a	4,736	—
6a	3,804	—	12a	3,125	—
			総計	45,133	14,633



●コンテンツは最大5つまで表示できます。  
最大5つまでのサービスを登録することができます。

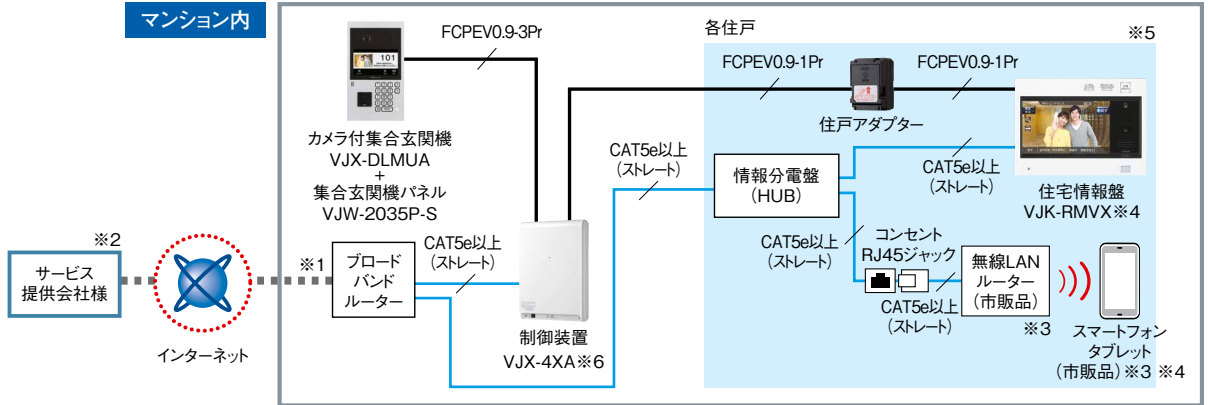
●登録しているコンテンツが1つの場合は  
メニュー表示からダイレクトに表示できます。



※上記のサービスは一例です。  
※コンテンツは5件まで登録できます。  
※トップ画面専用コンテンツ(ホームコンテンツ)に設定した場合はコンテンツ5件+トップ画面専用コンテンツ1件、合計6件まで登録できます。



●ブラウザ連動・スマートフォン連動のシステム構成例



※1.インターネット回線は別途ご用意ください。(当社にてご用意させていただく場合は、別途回線サービス費用がかかります)  
 ※2.ブラウザ連動における各種サービスは、各サービス提供会社様との契約となります。  
 ※3.スマートフォンにインターホンアプリ®のインストールが必要です。また、動作確認済みの無線LANルーター、スマートフォン等の機種、最新の対応OSは当社ホームページ(https://www.aiphone.co.jp/)をご確認ください。  
 ※4.住宅情報盤とスマートフォンなど(最大8台)に割り当てられるIPアドレスは以下のようになります。  
 ・住宅情報盤とスマートフォンなどは同一のネットワーク(セグメント)に収容する  
 ・IPv4のプライベートIPアドレス  
 ・住宅情報盤とスマートフォンにグローバルIPアドレスが割り当てられる場合、プライベートIPアドレスを割り当てるようにネットワーク環境の変更が必要です。インターホン接続用に分岐用有線LANルータの追加と、宅内で無線LANルータ(ブリッジモード(アクセスポイントモード))を接続するコンセント(RJ45ジャック)を固定化することが条件となります。なお分岐用ルータ、配線工事はネットワーク工事事業者(ISP事業者等)にて実施いただく必要があります。  
 ※5.マルチキャストによる通信ができ、マルチキャストアドレス(239.197.40.41)が使用できること。  
 ※6.制御装置には固定IPアドレスが必要です。ネットワークに関する設定は、当社担当者にお問い合わせください。

●ブラウザ連動のご利用には、別途サービス提供会社様が定める利用料金が必要となる場合があります。本サービスの詳細については当社担当者にお問い合わせください。  
 ●上記の構成は一例です。サービス提供会社様との打ち合わせが必要です。

他社サービス連携事例のご紹介

スマホ・タブレットからアクセスが可能です

最新のサービス連携事例は、当社ホームページ「商品情報・集合住宅」の「サービス連携」ページをご覧ください。

二次元バーコードよりアクセス